

お茶の水地区の事業の効用に関する説明資料

1. 地区の概要

- (1) 地 域 : 北海道岩見沢市、江別市
- (2) 受 益 面 積 : 2,854ha
- (3) 事 業 目 的 : 施設応急対策 2,854ha
- (4) 主要工事計画 : 排水機場 1箇所 (改修)
排水路 5.7km (改修)
- (5) 国 営 事 業 費 : 4,400百万円
- (6) 工 期 : 平成31年度～平成37年度

2. 総費用総便益比の算定

(1) 総費用総便益比の総括

(単位：千円)

区 分	算定式	数 値
総費用（現在価値化）	①＝②＋③	18,081,074
当該事業による整備費用	②	3,408,761
その他費用（関連事業費＋資産価額＋再整備費）	③	14,672,313
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）	④	47年
総便益額（現在価値化）	⑤	59,772,226
総費用総便益比	⑥＝⑤÷①	3.30

(2) 総費用の総括

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工 時点の 資産価額 ①	当該事業費 ②	関連事業費 ③	評価期間 における 予防保全費 ・再整備費 ④	評価期間 終了時点の 資産価額 ⑤	総費用 ⑥＝①＋②＋ ③＋④－⑤
当 該 事 業	お茶の水排水機場	702,113	1,208,666	—	492,174	158,190	2,244,763
	お茶の水排水路	640,550	1,248,666	—	469,724	236,544	2,122,396
	お茶の水第11支線排水路	178,050	951,429	—	294,392	52,695	1,371,176
	計	1,520,713	3,408,761	—	1,256,290	447,429	5,738,335
そ の 他	お茶の水第1排水路	168,729	—	—	243,684	35,349	377,064
	お茶の水第2排水路	154,775	—	—	161,726	25,872	265,369
	お茶の水第3排水路	155,417	—	—	196,726	38,093	313,408
	計	4,697,675	—	—	8,785,823	1,140,759	12,342,739
合 計		6,218,388	3,408,761	—	10,042,113	1,588,188	18,081,074

※主な施設を事例として示す。その他の施設も含めた詳細については「お茶の水地区の事業の効用に関する詳細」を参照

(3) 年総効果額の総括

(単位：千円)

効果項目	区 分	年総効果 (便益)額	効 果 の 要 因
食料の安定供給の確保に関する効果			
作 物 生 産 効 果		328,392	排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での作物生産量が増減する効果
営 農 経 費 節 減 効 果		412,332	排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果
維 持 管 理 費 節 減 効 果		△23,950	排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での施設の維持管理費が増減する効果
農業の持続的発展に関する効果			
災害防止効果（農業関係資産）		26,242	排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による農業関係資産に係る被害額が軽減する効果
農村の振興に関する効果			
災害防止効果（一般資産）		1,245,086	排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による一般資産に係る被害額が軽減する効果
多面的機能の発揮に関する効果			
災害防止効果（公共資産）		816,995	排水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での災害による公共資産に係る被害額が軽減する効果
その他の効果			
災害時の復旧対策費軽減効果		1,496	耐震整備を実施した場合と実施しなかった場合での大規模地震の発生に伴う被害が軽減する効果
国産農産物安定供給効果		35,624	排水施設の整備により農業生産性が維持され、国産農産物の安定供給に寄与する効果
合 計		2,842,217	

(4) 総便益額算出表

評価 期間	年 度	割引率 (1+割引率) ¹	経 過 年 (t)	作物生産効果						割引後 効果額合計 (千円)	備考
				更新分 に係る 効果	新設及び機能向上分に 係る効果			計			
					年効果 額 (千円)	年効果 額 (千円)	効果発 生割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	年効果 額 (千円)		
		①		②	③	④	⑤=③×④	⑥=②+⑤	⑦=⑥÷①		
0	H29	1.0000	0								評価年
1	H30	1.0400	1	328,392	—	—	—	328,392	315,762	2,723,629	
2	H31	1.0816	2	328,392	—	—	—	328,392	303,617	2,618,873	
3	H32	1.1249	3	328,392	—	—	—	328,392	291,930	2,519,652	
4	H33	1.1699	4	328,392	—	—	—	328,392	280,701	2,423,779	
5	H34	1.2167	5	328,392	—	—	—	328,392	269,904	2,333,085	
6	H35	1.2653	6	328,392	—	—	—	328,392	259,537	2,244,451	
7	H36	1.3159	7	328,392	—	—	—	328,392	249,557	2,159,284	
8	H37	1.3686	8	328,392	—	—	—	328,392	239,947	2,076,733	
9	H38	1.4233	9	328,392	—	—	—	328,392	230,726	1,996,920	
10	H39	1.4802	10	328,392	—	—	—	328,392	221,857	1,920,159	
47	H77	6.3178	47	328,392	—	—	—	328,392	51,979	449,875	
合計（総便益額）									6,910,315	59,772,226	

※経過年は評価年からの年数。

※作物生産効果額を事例として示す。その他の効果も含めた詳細については「お茶の水地区の事業の効用に関する詳細」を参照

3. 効果額の算定方法

(1) 作物生産効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の作物生産量の比較により年効果額を算定した。

○対象作物

水稻、小麦、大豆、小豆、キャベツ、ねぎ、たまねぎ、ブロッコリー、にんじん、かぼちゃ、スイートコーン、スターチス

○年効果額算定式

年効果額 = 単収増加年効果額^{*1}

※1 単収増加年効果額 = 作付面積 × (事業ありせば単収－事業なかりせば単収)
× 単価 × 単収増加の純益率

○年効果額の算定

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単収			生産	生産物	増 加	純益率	年効果額
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業なかりせば単収	事業ありせば単収	効果算定対象単収 ②	増減量 ③＝①×② ÷100	単価 ④	粗収益 ⑤＝③×④	⑥	
水稻	更新	ha	ha	ha	単収増 (水害防止)	kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円
		1,207	1,207	1,207 1,184	(乾田化)	－	－	13	156.9				
					小 計	527	559	32	378.9				
					水稻計	－	－	－	535.8	207	110,911	81	89,838
小麦	更新			853 838	単収増 (水害防止)	－	－	62	528.9				
		853	853		(乾田化)	359	442	83	695.5	－	－	－	－
					小 計	－	－	－	1,224.4	43	52,649	61	32,116
					小麦計	－	－	－	1,224.4	－	52,649	－	32,116
大豆	更新			274 269	単収増 (水害防止)	－	－	38	104.1				
		274	274		(乾田化)	210	277	67	180.2				
					小 計	－	－	－	284.3	141	40,086	63	25,254
					大豆計	－	－	－	284.3	－	40,086	－	25,254
新 設		－	－							－		－	
更 新		2,723	2,723							455,829		328,392	
合 計										455,829		328,392	

※主な作物を事例として示す。その他の作物も含めた詳細については「お茶の水地区の事業の効用に関する詳細」を参照

事業を実施した場合、農用地や水利条件の維持が図られることから、既存の施設が更新されることに伴う生産維持に係る作物生産量の増減効果を見込むものとした。

【更新】

- ・作付面積：現況施設のもとで作物生産量が維持される面積であり、「現況作付面積」は関係市の作付実績に基づき決定し、「計画作付面積」は現況＝計画とした。
- ・単収：「事業なかりせば単収」は排水機能の喪失時の単収であり、現況単収に効果要因別の失われる増収率分を減じて算定した。
「事業ありせば単収」は現況単収であり、農林水産統計等による最近5か年の平均単収により算定した。
「効果算定対象単収」は事業ありせば単収と事業なかりせば単収の差である。

【共通】

- ・生産物単価：JA聞き取りによる最近5か年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格を用いた。
- ・純益率：「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」による標準値等を用いた。
- ・小数点以下を四捨五入していることから、増加粗収益等の記載値は計算結果と合わない場合がある。

(2) 営農経費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)の労働費、機械経費、その他の生産資材費について比較し、それらの営農経費の増減から年効果額を算定した。

○対象作物

水稻、小麦、大豆、小豆、キャベツ、ねぎ、たまねぎ、ブロッコリー、にんじん、かぼちゃ、スイートコーン、スターチス

○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = (\text{事業なかりせば単位面積当り営農経費} - \text{事業ありせば単位面積当り営農経費}) \times \text{効果発生面積}$$

○年効果額の算定

算定例：水稻 排水改良①：乾田化に伴う機械利用効率の向上による経費の増減

水稻 排水改良②：乾田化に伴う機械利用効率の向上及び湛水被害の防止による経費の増減

小麦 排水改良①：乾田化に伴う機械利用効率の向上による経費の増減

作物名	ha当たり 営農経費				ha当たり 経費節減額 ⑤= (①－②) ＋ (③－④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	現況 (事業なかりせば) ①	計画 (事業ありせば) ②	事業なかりせば 営 農 経 費 ③	事業ありせば 営 農 経 費 ④			
水 稻 (排水改良①)	円 －	円 －	円 1, 106, 696	円 952, 552	円 154, 144	ha 826	千円 127, 323
水 稻 (排水改良②)	－	－	1, 110, 848	952, 552	158, 296	358	56, 670
小 麦 (排水改良①)	－	－	606, 565	471, 878	134, 687	586	78, 927
新 設							－
更 新							412, 332
合 計							412, 332

※主な作物を事例として示す。その他の作物も含めた詳細については「お茶の水地区の事業の効用に関する詳細」を参照

【更新】

- ・事業なかりせば営農経費 (③)：事業ありせば営農経費を基に、事業なかりせば想定される排水管理作業及び機械作業に掛かる経費の増減を考慮し算定した。
- ・事業ありせば営農経費 (④)：北海道の農業生産技術体系等を基に算定した。

(3) 維持管理費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)を比較し、施設の維持管理費の増減をもって年効果額を算定した。

○対象施設

排水機場、排水路

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば維持管理費 - 事業ありせば維持管理費

○年効果額の算定

区 分	事業なかりせば維持管理費 ①	事業ありせば維持管理費 ②	年効果額 ③＝①－②
新設整備	千円 52,723	千円 44,575	千円 8,148
更新整備	20,625	52,723	△32,098
合 計			△23,950

【新設】

- ・事業なかりせば維持管理費（①）：現況施設の維持管理費に基づき算定した。
- ・事業ありせば維持管理費（②）：現況施設の維持管理費を基に、本事業の実施により見込まれる維持管理費の増減を考慮し算定した。

【更新】

- ・事業なかりせば維持管理費（①）：現況施設の維持管理費を基に、施設の機能を失った場合に想定される安全管理等に最低限必要な維持管理費を算定した。
- ・事業ありせば維持管理費（②）：現況施設の維持管理費に基づき算定した。

※本事業の実施により節減が見込まれる維持管理費は、新設整備区分の年効果額8,148千円。
 ≪算定式≫ 新設整備区分「①－②」＝ 52,723千円－44,575千円 ＝ 8,148千円（節減額）

（４）災害防止効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）を比較し、災害（洪水等）の発生に伴う農作物等の被害が防止される年効果額を算定した。

○対象資産

農作物、農漁家、一般資産、公共土木施設

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば年被害（想定）額 - 事業ありせば年被害（想定）額

○年効果額の算定

対象資産項目	事業なかりせば年被害額 ①	現況年被害額 ②	事業ありせば年被害額 ③	年効果額 (更新分) ④=①-②	年効果額 (新設・機能向上分) ⑤=②-③	年効果額 合計 ⑥=④+⑤
農 業 関 係 資 産	千円 26,389	千円 147	千円 147	千円 26,242	千円 -	千円 26,242
農 作 物 被 害	24,600	80	80	24,520	-	24,520
農 地 被 害	-	-	-	-	-	-
農業用施設被害	-	-	-	-	-	-
農 漁 家 被 害	1,789	67	67	1,722	-	1,722
公 共 資 産	821,373	4,378	4,378	816,995	-	816,995
公共土木施設被害	821,373	4,378	4,378	816,995	-	816,995
一 般 資 産	1,258,711	13,625	13,625	1,245,086	-	1,245,086
一般資産被害	1,258,711	13,625	13,625	1,245,086	-	1,245,086
新 設					-	-
更 新				2,088,323		2,088,323
合 計						2,088,323

- ・事業なかりせば年被害額 (①) : 事業を実施した場合に被害の防止又は軽減が図られる区域における資産を対象に湛水シミュレーションにより事業なかりせば想定される年被害額を推定した。
- ・現況年被害額 (②) : 事業を実施した場合に被害の防止又は軽減が図られる区域における資産を対象に湛水シミュレーションにより現況で想定される年被害額を推定した。
- ・事業ありせば年被害額 (③) : 事業を実施した場合に被害の防止又は軽減が図られる区域における資産を対象に湛水シミュレーションにより事業ありせば想定される年被害額を推定した。

(5) その他の効果(災害時の復旧対策費軽減効果)

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)を比較し、大規模地震の発生に伴う被害が防止又は軽減される年効果額を算定した。

○対象資産

農業用施設

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば想定される復旧対策費用の軽減に係る総効果額 × 還元率

○年効果額の算定

区 分	総効果額 ①	割引率	効果算定期間	還元率 ②	年効果額 ③=①×②
新設整備	千円 31,502	0.04	年 47	0.0475	千円 1,496

【新設】	
・総効果額	(①)：復旧対策費に地震発生確率を乗じた割引後の年別効果額の総計値
・還元率	(②)：総効果額を効果算定期間における年効果額に換算するための係数

(5) その他の効果(国産農産物安定供給効果)

○効果の考え方

国産農産物の安定供給に対して国民が感じる安心感の効果であるため、一般国民に対してWTP (Willingness To Pay：支払意思額) を尋ねることで、その価値を直接的に評価する手法であるCVM (Contingent Valuation Method：仮想市場法) により年効果額を算定した。

○対象作物

水稻、小麦、大豆、小豆、キャベツ、ねぎ、たまねぎ、ブロッコリー、にんじん、かぼちゃ、スイートコーン

○年効果額算定式

年効果額 = 年増加粗収益額 × 単位食料生産額当たり効果額

○年効果額の算定

区 分	増加粗収益額 ①	単位食料生産額当たり効果額 (効果額／食料生産額) ②	当該土地改良事業に おける効果額 ③＝①×②
新設整備	千円 —	円／千円 97	千円 —
更新整備	367, 262	97	35, 624
合 計			35, 624

増加粗収益額	(①)：作物生産効果の算定過程で整理した作物生産量を基に、事業ありせば増加粗収益額及び事業なかりせば増加粗収益額を整理した。
単位食料生産額当たり効果額 (②)：	年効果額の算定に用いる単位食料生産額当たり効果額は一般国民に対し国産農産物の安定供給についてWTPを尋ねるCVMにより、97円/千円（原単位）とした。

4. 評価に使用した資料

【共通】

- ・農林水産省農村振興局整備部(監修)(2015)「[改訂版] 新たな土地改良の効果算定マニュアル」大成出版社(平成27年9月5日第2版第1刷)
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について(平成19年3月28日付け農林水産省農村振興局企画部長通知(平成30年3月28日一部改正))
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数等について(平成30年3月28日付け農林水産省農村振興局整備部土地改良企画課課長補佐(事業効果班)事務連絡)

【費用】

- ・当該事業費及び関連事業費に係る一般に公表されていない諸元については、北海道開発局札幌開発建設部調べ

【便益】

- ・農林水産省北海道農政事務所（平成25年～平成29年）「北海道農林水産統計年報」北海道農林統計協会
- ・厚生労働省（平成28年～平成29年）「毎月勤労統計調査」
- ・国土交通省河川局（平成17年4月）「治水経済調査マニュアル(案)」
- ・国土交通省水管理・国土保全局河川計画課「治水経済調査マニュアル(案)各種資産評価単価及びデフレーター（平成30年2月改正）」
- ・効果算定に必要な各種諸元については、北海道開発局札幌開発建設部調べ

平成31年度新規地区採択チェックリスト

(1) 国営かんがい排水事業

(局名：北海道開発局) (地区名：お茶の水^{ちや みず})

特定監視項目

1. 地質状況
・地質状況に基づいた施設計画としている。
○お茶の水排水路及びお茶の水第11支線排水路 幹線排水路の改修は、位置変更を必要としなく、また、部分的な改修であることから、新たな基礎対策の必要はないが、既存の地質調査結果を踏まえ工法の検討を行っている。 ○お茶の水排水機場 お茶の水排水機場の耐震検討に当たっては、当該施設地点におけるボーリング調査結果による地質状況を踏まえ工法の検討を行っている。
2. 受益面積
・最近年の面積を把握している。
本事業は、国営お茶の水土地改良事業（昭和43年度～昭和45年度）及び公団営農用地等緊急保全整備事業（昭和63年度～平成7年度）における受益範囲を基に、農業委員会の農地基本台帳から一定地域を確認し、土地登記簿面積により平成30年1月時点で面積を積み上げている。

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細

2 (2) 総費用の総括－1

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額	当該事業費	関連事業費	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費	評価期間終了 時点の資産価額	総費用 ⑥＝①＋② ＋③＋④－ ⑤
		①	②	③	④	⑤	
当該事業	お茶の水排水機場	702,113	1,208,666	—	492,174	158,190	2,244,763
	お茶の水排水路	640,550	1,248,666	—	469,724	236,544	2,122,396
	お茶の水第11支線排水路	178,050	951,429	—	294,392	52,695	1,371,176
	計	1,520,713	3,408,761	—	1,256,290	447,429	5,738,335
その他	お茶の水第1排水路	168,729	—	—	243,684	35,349	377,064
	お茶の水第2排水路	154,775	—	—	196,726	38,093	313,408
	お茶の水第3排水路	155,417	—	—	288,232	12,290	431,359
	国道沿排水路	382,867	—	—	196,817	11,208	568,476
	豊幌集水路	0	—	—	54,337	9,367	44,970
	赤川集水路	4,244	—	—	171,828	30,318	145,754
	お茶の水北4支線排水路	7,772	—	—	198,017	26,056	179,733
	お茶の水北1支線排水路	5,807	—	—	178,033	23,232	160,608
	国道沿幹線排水路	20,358	—	—	241,621	33,583	228,396
	お茶の水北2支線排水路	34,587	—	—	290,779	49,783	275,583
	国道沿第1支線排水路	20,877	—	—	128,355	19,497	129,735
	お茶の水第10支線排水路	54,541	—	—	188,003	10,372	232,172
	北5線排水路	37,842	—	—	45,817	3,944	79,715
	国道沿支線排水路	190,902	—	—	72,589	24,904	238,587
	東3号第1排水路	72,374	—	—	56,432	8,621	120,185
	東3号第2排水路	7,974	—	—	4,426	1,054	11,346
	砂浜南排水路	31,139	—	—	38,597	3,124	66,612
	支線・末端排水路(上幌向地区)	336,936	—	—	582,123	41,692	877,367
	支線・末端排水路(幌達布北地区)	46,861	—	—	101,953	3,695	145,119
	支線・末端排水路(幌達布南地区)	238,985	—	—	507,140	19,347	726,778
	支線・末端排水路(幌達布地区)	20,344	—	—	16,016	2,297	34,063
	支線・末端排水路(砂浜東地区)	117,606	—	—	91,634	13,344	195,896
	支線・末端排水路(砂浜西地区)	316,152	—	—	552,596	54,336	814,412
	支線・末端排水路(岩幌北地区)	36,479	—	—	32,201	4,267	64,413

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細
2 (2) 総費用の総括－2

(単位：千円)

区 分	施 設 名 (又は工種)	事業着工時点 の資産価額	当該事業費	関連事業費	評価期間に おける 予防保全費 ・再整備費	評価期間終了 時点の資産価額	総費用 ⑥＝①＋② ＋③＋④－ ⑤
		①	②	③	④	⑤	
	支線・末端排水路（岩幌北二期地区）	11,207	—	—	13,249	1,157	23,299
	支線・末端排水路（幌向地区）	271,638	—	—	69,125	36,543	304,220
	支線・末端排水路（岩幌北二期地区内）	16,815	—	—	321,156	58,129	279,842
	支線・末端排水路（岩幌南地区）	63,572	—	—	122,571	5,439	180,704
	支線・末端排水路（岩幌中地区）	47,638	—	—	31,017	5,640	73,015
	支線・末端排水路（中幌向一期地区）	77,041	—	—	16,398	10,501	82,938
	支線・末端排水路（豊幌区域）	31,871	—	—	608,706	110,175	530,402
	支線・末端排水路（その他区域）	4,689	—	—	89,563	16,211	78,041
	暗渠排水（上幌向地区）	194,754	—	—	421,435	57,251	558,938
	暗渠排水（幌達布北地区）	0	—	—	47,480	5,039	42,441
	暗渠排水（幌達布南地区）	0	—	—	124,410	13,204	111,206
	暗渠排水（幌達布地区）	163,915	—	—	395,109	58,872	500,152
	暗渠排水（砂浜東地区）	105,072	—	—	223,244	36,034	292,282
	暗渠排水（砂浜西地区）	496,874	—	—	394,392	65,083	826,183
	暗渠排水（岩幌北地区）	102,966	—	—	383,883	44,493	442,356
	暗渠排水（岩幌北二期地区）	51,372	—	—	318,712	33,826	336,258
	暗渠排水（幌向地区）	340,457	—	—	136,442	20,757	456,142
	暗渠排水（岩幌南地区）	0	—	—	49,185	5,220	43,965
	暗渠排水（岩幌中地区）	136,816	—	—	230,359	43,435	323,740
	暗渠排水（中幌向一期地区）	117,410	—	—	37,648	7,434	147,624
	暗渠排水（豊幌地区）	0	—	—	205,564	19,929	185,635
	暗渠排水（その他地区）	0	—	—	68,219	6,614	61,605
	計	4,697,675	—	—	8,785,823	1,140,759	12,342,739
	合計	6,218,388	3,408,761	—	10,042,113	1,588,188	18,081,074

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細
2（４） 総便益額算出表－1

評価 期間	年 度	割引率 (1＋ 割引 率) ^t ①	経 過 年 (t)	作物生産効果							営農経費節減効果							維持管理費節減効果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計	更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計	更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
					年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④			年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④			年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	H30	1.0000	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

※経過年は評価年からの年数

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細
2（４） 総便益額算出表－2

評価 期間	年 度	割引率 (1＋ 割引 率) ^t ①	経 過 年 (t)	災害防止効果（農業資産）					災害防止効果（一般資産）					災害防止効果（公共資産）							
				更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計	更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計	更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計			
					年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④			年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④			年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④				
																			⑥＝②＋⑤	⑦＝⑥/①	⑥＝②＋⑤
	H30	1.0000	0																		
1	H31	1.0400	1	26,242	－	－	－	26,242	25,233	1,245,086	－	－	－	1,245,086	1,197,198	816,995	－	－	－	816,995	785,572
2	H32	1.0816	2	26,242	－	－	－	26,242	24,262	1,245,086	－	－	－	1,245,086	1,151,152	816,995	－	－	－	816,995	755,358
3	H33	1.1249	3	26,242	－	－	－	26,242	23,328	1,245,086	－	－	－	1,245,086	1,106,841	816,995	－	－	－	816,995	726,282
4	H34	1.1699	4	26,242	－	－	－	26,242	22,431	1,245,086	－	－	－	1,245,086	1,064,267	816,995	－	－	－	816,995	698,346
5	H35	1.2167	5	26,242	－	－	－	26,242	21,568	1,245,086	－	－	－	1,245,086	1,023,330	816,995	－	－	－	816,995	671,484
6	H36	1.2653	6	26,242	－	－	－	26,242	20,740	1,245,086	－	－	－	1,245,086	984,024	816,995	－	－	－	816,995	645,693
7	H37	1.3159	7	26,242	－	－	－	26,242	19,942	1,245,086	－	－	－	1,245,086	946,186	816,995	－	－	－	816,995	620,864
8	H38	1.3686	8	26,242	－	－	－	26,242	19,174	1,245,086	－	－	－	1,245,086	909,752	816,995	－	－	－	816,995	596,957
9	H39	1.4233	9	26,242	－	－	－	26,242	18,437	1,245,086	－	－	－	1,245,086	874,788	816,995	－	－	－	816,995	574,015
10	H40	1.4802	10	26,242	－	－	－	26,242	17,729	1,245,086	－	－	－	1,245,086	841,161	816,995	－	－	－	816,995	551,949
11	H41	1.5395	11	26,242	－	－	－	26,242	17,046	1,245,086	－	－	－	1,245,086	808,760	816,995	－	－	－	816,995	530,689
12	H42	1.6010	12	26,242	－	－	－	26,242	16,391	1,245,086	－	－	－	1,245,086	777,693	816,995	－	－	－	816,995	510,303
13	H43	1.6651	13	26,242	－	－	－	26,242	15,760	1,245,086	－	－	－	1,245,086	747,754	816,995	－	－	－	816,995	490,658
14	H44	1.7317	14	26,242	－	－	－	26,242	15,154	1,245,086	－	－	－	1,245,086	718,996	816,995	－	－	－	816,995	471,788
15	H45	1.8009	15	26,242	－	－	－	26,242	14,572	1,245,086	－	－	－	1,245,086	691,369	816,995	－	－	－	816,995	453,659
16	H46	1.8730	16	26,242	－	－	－	26,242	14,011	1,245,086	－	－	－	1,245,086	664,755	816,995	－	－	－	816,995	436,196
17	H47	1.9479	17	26,242	－	－	－	26,242	13,472	1,245,086	－	－	－	1,245,086	639,194	816,995	－	－	－	816,995	419,423
18	H48	2.0258	18	26,242	－	－	－	26,242	12,954	1,245,086	－	－	－	1,245,086	614,614	816,995	－	－	－	816,995	403,295
19	H49	2.1068	19	26,242	－	－	－	26,242	12,456	1,245,086	－	－	－	1,245,086	590,984	816,995	－	－	－	816,995	387,790
20	H50	2.1911	20	26,242	－	－	－	26,242	11,977	1,245,086	－	－	－	1,245,086	568,247	816,995	－	－	－	816,995	372,870
21	H51	2.2788	21	26,242	－	－	－	26,242	11,516	1,245,086	－	－	－	1,245,086	546,378	816,995	－	－	－	816,995	358,520
22	H52	2.3699	22	26,242	－	－	－	26,242	11,073	1,245,086	－	－	－	1,245,086	525,375	816,995	－	－	－	816,995	344,738
23	H53	2.4647	23	26,242	－	－	－	26,242	10,647	1,245,086	－	－	－	1,245,086	505,167	816,995	－	－	－	816,995	331,478
24	H54	2.5633	24	26,242	－	－	－	26,242	10,238	1,245,086	－	－	－	1,245,086	485,736	816,995	－	－	－	816,995	318,728
25	H55	2.6658	25	26,242	－	－	－	26,242	9,844	1,245,086	－	－	－	1,245,086	467,059	816,995	－	－	－	816,995	306,473
26	H56	2.7725	26	26,242	－	－	－	26,242	9,465	1,245,086	－	－	－	1,245,086	449,084	816,995	－	－	－	816,995	294,678
27	H57	2.8834	27	26,242	－	－	－	26,242	9,101	1,245,086	－	－	－	1,245,086	431,812	816,995	－	－	－	816,995	283,344
28	H58	2.9987	28	26,242	－	－	－	26,242	8,751	1,245,086	－	－	－	1,245,086	415,209	816,995	－	－	－	816,995	272,450
29	H59	3.1187	29	26,242	－	－	－	26,242	8,414	1,245,086	－	－	－	1,245,086	399,232	816,995	－	－	－	816,995	261,967
30	H60	3.2434	30	26,242	－	－	－	26,242	8,091	1,245,086	－	－	－	1,245,086	383,883	816,995	－	－	－	816,995	251,895
31	H61	3.3731	31	26,242	－	－	－	26,242	7,780	1,245,086	－	－	－	1,245,086	369,122	816,995	－	－	－	816,995	242,209
32	H62	3.5081	32	26,242	－	－	－	26,242	7,480	1,245,086	－	－	－	1,245,086	354,917	816,995	－	－	－	816,995	232,888
33	H63	3.6484	33	26,242	－	－	－	26,242	7,193	1,245,086	－	－	－	1,245,086	341,269	816,995	－	－	－	816,995	223,932
34	H64	3.7943	34	26,242	－	－	－	26,242	6,916	1,245,086	－	－	－	1,245,086	328,146	816,995	－	－	－	816,995	215,322
35	H65	3.9461	35	26,242	－	－	－	26,242	6,650	1,245,086	－	－	－	1,245,086	315,523	816,995	－	－	－	816,995	207,039
36	H66	4.1039	36	26,242	－	－	－	26,242	6,394	1,245,086	－	－	－	1,245,086	303,391	816,995	－	－	－	816,995	199,078
37	H67	4.2681	37	26,242	－	－	－	26,242	6,148	1,245,086	－	－	－	1,245,086	291,719	816,995	－	－	－	816,995	191,419
38	H68	4.4388	38	26,242	－	－	－	26,242	5,912	1,245,086	－	－	－	1,245,086	280,501	816,995	－	－	－	816,995	184,058
39	H69	4.6164	39	26,242	－	－	－	26,242	5,685	1,245,086	－	－	－	1,245,086	269,709	816,995	－	－	－	816,995	176,977
40	H70	4.8010	40	26,242	－	－	－	26,242	5,466	1,245,086	－	－	－	1,245,086	259,339	816,995	－	－	－	816,995	170,172
41	H71	4.9931	41	26,242	－	－	－	26,242	5,256	1,245,086	－	－	－	1,245,086	249,361	816,995	－	－	－	816,995	163,625
42	H72	5.1928	42	26,242	－	－	－	26,242	5,054	1,245,086	－	－	－	1,245,086	239,772	816,995	－	－	－	816,995	157,332
43	H73	5.4005	43	26,242	－	－	－	26,242	4,859	1,245,086	－	－	－	1,245,086	230,550	816,995	－	－	－	816,995	151,281
44	H74	5.6165	44	26,242	－	－	－	26,242	4,672	1,245,086	－	－	－	1,245,086	221,684	816,995	－	－	－	816,995	145,463
45	H75	5.8412	45	26,242	－	－	－	26,242	4,493	1,245,086	－	－	－	1,245,086	213,156	816,995	－	－	－	816,995	139,868
46	H76	6.0748	46	26,242	－	－	－	26,242	4,320	1,245,086	－	－	－	1,245,086	204,959	816,995	－	－	－	816,995	134,489
47	H77	6.3178	47	26,242	－	－	－	26,242	4,154	1,245,086	－	－	－	1,245,086	197,076	816,995	－	－	－	816,995	129,316
合計（総便益額）								552,209						26,200,194							17,191,930

※経過年は評価年からの年数

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細
2（４） 総便益額算出表－3

評価 期間	年 度	割引率 (1＋ 割引 率) ^t ①	経 過 年 (t)	災害時の復旧対策費軽減効果						国産農産物安定供給効果						割引後 効果額 合計 (千円)	備考
				更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計		更新分に 係る効果 年効果額 (千円) ②	新設及び機能向上分 に係る効果			計			
					年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④	年効果額 (千円) ⑥＝②＋⑤	同 左 割引後 (千円) ⑦＝⑥/①		年効果額 (千円) ③	効果発 生割合 (%) ④	年発生 効果額 (千円) ⑤＝③×④	年効果額 (千円) ⑥＝②＋⑤	同 左 割引後 (千円) ⑦＝⑥/①		
	H30	1.0000	0														評価年
1	H31	1.0400	1	－	1,496	0	0	0	0	35,624	－	－	－	35,624	34,254	2,723,629	
2	H32	1.0816	2	－	1,496	0	0	0	0	35,624	－	－	－	35,624	32,936	2,618,873	
3	H33	1.1249	3	－	1,496	0	0	0	0	35,624	－	－	－	35,624	31,669	2,519,652	
4	H34	1.1699	4	－	1,496	0	0	0	0	35,624	－	－	－	35,624	30,450	2,423,780	
5	H35	1.2167	5	－	1,496	100	1,496	1,496	1,230	35,624	－	－	－	35,624	29,279	2,333,084	
6	H36	1.2653	6	－	1,496	100	1,496	1,496	1,182	35,624	－	－	－	35,624	28,155	2,244,451	
7	H37	1.3159	7	－	1,496	100	1,496	1,496	1,137	35,624	－	－	－	35,624	27,072	2,159,284	
8	H38	1.3686	8	－	1,496	100	1,496	1,496	1,093	35,624	－	－	－	35,624	26,030	2,076,733	
9	H39	1.4233	9	－	1,496	100	1,496	1,496	1,051	35,624	－	－	－	35,624	25,029	1,996,920	
10	H40	1.4802	10	－	1,496	100	1,496	1,496	1,011	35,624	－	－	－	35,624	24,067	1,920,159	
11	H41	1.5395	11	－	1,496	100	1,496	1,496	972	35,624	－	－	－	35,624	23,140	1,846,196	
12	H42	1.6010	12	－	1,496	100	1,496	1,496	934	35,624	－	－	－	35,624	22,251	1,775,277	
13	H43	1.6651	13	－	1,496	100	1,496	1,496	898	35,624	－	－	－	35,624	21,395	1,706,934	
14	H44	1.7317	14	－	1,496	100	1,496	1,496	864	35,624	－	－	－	35,624	20,572	1,641,288	
15	H45	1.8009	15	－	1,496	100	1,496	1,496	831	35,624	－	－	－	35,624	19,781	1,578,221	
16	H46	1.8730	16	－	1,496	100	1,496	1,496	799	35,624	－	－	－	35,624	19,020	1,517,468	
17	H47	1.9479	17	－	1,496	100	1,496	1,496	768	35,624	－	－	－	35,624	18,288	1,459,118	
18	H48	2.0258	18	－	1,496	100	1,496	1,496	738	35,624	－	－	－	35,624	17,585	1,403,009	
19	H49	2.1068	19	－	1,496	100	1,496	1,496	710	35,624	－	－	－	35,624	16,909	1,349,068	
20	H50	2.1911	20	－	1,496	100	1,496	1,496	683	35,624	－	－	－	35,624	16,259	1,297,165	
21	H51	2.2788	21	－	1,496	100	1,496	1,496	656	35,624	－	－	－	35,624	15,633	1,247,243	
22	H52	2.3699	22	－	1,496	100	1,496	1,496	631	35,624	－	－	－	35,624	15,032	1,199,298	
23	H53	2.4647	23	－	1,496	100	1,496	1,496	607	35,624	－	－	－	35,624	14,454	1,153,169	
24	H54	2.5633	24	－	1,496	100	1,496	1,496	584	35,624	－	－	－	35,624	13,898	1,108,814	
25	H55	2.6658	25	－	1,496	100	1,496	1,496	561	35,624	－	－	－	35,624	13,363	1,066,178	
26	H56	2.7725	26	－	1,496	100	1,496	1,496	540	35,624	－	－	－	35,624	12,849	1,025,146	
27	H57	2.8834	27	－	1,496	100	1,496	1,496	519	35,624	－	－	－	35,624	12,355	985,718	
28	H58	2.9987	28	－	1,496	100	1,496	1,496	499	35,624	－	－	－	35,624	11,880	947,817	
29	H59	3.1187	29	－	1,496	100	1,496	1,496	480	35,624	－	－	－	35,624	11,423	911,348	
30	H60	3.2434	30	－	1,496	100	1,496	1,496	461	35,624	－	－	－	35,624	10,984	876,309	
31	H61	3.3731	31	－	1,496	100	1,496	1,496	444	35,624	－	－	－	35,624	10,561	842,613	
32	H62	3.5081	32	－	1,496	100	1,496	1,496	426	35,624	－	－	－	35,624	10,155	810,186	
33	H63	3.6484	33	－	1,496	100	1,496	1,496	410	35,624	－	－	－	35,624	9,764	779,030	
34	H64	3.7943	34	－	1,496	100	1,496	1,496	394	35,624	－	－	－	35,624	9,389	749,075	
35	H65	3.9461	35	－	1,496	100	1,496	1,496	379	35,624	－	－	－	35,624	9,028	720,260	
36	H66	4.1039	36	－	1,496	100	1,496	1,496	365	35,624	－	－	－	35,624	8,681	692,565	
37	H67	4.2681	37	－	1,496	100	1,496	1,496	351	35,624	－	－	－	35,624	8,347	665,922	
38	H68	4.4388	38	－	1,496	100	1,496	1,496	337	35,624	－	－	－	35,624	8,026	640,313	
39	H69	4.6164	39	－	1,496	100	1,496	1,496	324	35,624	－	－	－	35,624	7,717	615,679	
40	H70	4.8010	40	－	1,496	100	1,496	1,496	312	35,624	－	－	－	35,624	7,420	592,006	
41	H71	4.9931	41	－	1,496	100	1,496	1,496	300	35,624	－	－	－	35,624	7,135	569,229	
42	H72	5.1928	42	－	1,496	100	1,496	1,496	288	35,624	－	－	－	35,624	6,860	547,339	
43	H73	5.4005	43	－	1,496	100	1,496	1,496	277	35,624	－	－	－	35,624	6,596	526,287	
44	H74	5.6165	44	－	1,496	100	1,496	1,496	266	35,624	－	－	－	35,624	6,343	506,047	
45	H75	5.8412	45	－	1,496	100	1,496	1,496	256	35,624	－	－	－	35,624	6,099	486,582	
46	H76	6.0748	46	－	1,496	100	1,496	1,496	246	35,624	－	－	－	35,624	5,864	467,869	
47	H77	6.3178	47	－	1,496	100	1,496	1,496	237	35,624	－	－	－	35,624	5,639	449,875	
合計（総便益額）									26,051						749,636	59,772,226	

※経過年は評価年からの年数

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細
 3 (1) 作物生産効果－1

作物名	新設・更新	作付面積		効果発生面積 ①	効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画			事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
水 稲	更新	ha 1,207	ha 1,207	ha 1,207	単収増 (水害防止)	kg/10a －	kg/10a －	kg/10a 13	t 156.9	千円/ t －	千円 －	% －	千円 －
				1,184	(乾田化)	527	559	32	378.9	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	535.8	207	110,911	81	89,838
小 麦	更新	853	853	853	単収増 (水害防止)	－	－	62	528.9	－	－	－	－
				838	(乾田化)	359	442	83	695.5	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	1,224.4	43	52,649	61	32,116
大 豆	更新	274	274	274	単収増 (水害防止)	－	－	38	104.1	－	－	－	－
				269	(乾田化)	210	277	67	180.2	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	284.3	141	40,086	63	25,254
小 豆	更新	29	29	29	単収増 (水害防止)	－	－	29	8.4	－	－	－	－
				28	(乾田化)	161	213	52	14.6	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	23.0	295	6,785	84	5,699
キャベツ	更新	15	15	15	単収増 (水害防止)	－	－	439	65.9	－	－	－	－
				15	(乾田化)	2,769	3,628	859	128.9	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	194.8	98	19,090	79	15,081

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細

3 (1) 作物生産効果－2

作物名	新設・更新	作付面積		効果発生面積 ①	効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画			事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
ね ぎ	更新	ha 4	ha 4	ha 4	単収増 (水害防止)	kg/10a －	kg/10a －	kg/10a 448	t 17.9	千円/ t －	千円 －	% －	千円 －
				4	(乾田化)	2,195	2,875	680	27.2	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	45.1	280	12,628	80	10,102
たまねぎ	更新	43	43	43	単収増 (水害防止)	－	－	577	248.1	－	－	－	－
				42	(乾田化)	3,146	4,121	975	409.5	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	657.6	78	51,293	79	40,521
ブロッコリー	更新	7	7	7	単収増 (水害防止)	－	－	144	10.1	－	－	－	－
				7	(乾田化)	868	1,137	269	18.8	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	28.9	303	8,757	79	6,918
にんじん	更新	20	20	20	単収増 (水害防止)	－	－	473	94.6	－	－	－	－
				20	(乾田化)	2,303	3,178	875	175.0	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	269.6	97	26,151	82	21,444
かぼちゃ	更新	17	17	17	単収増 (水害防止)	－	－	148	25.2	－	－	－	－
				17	(乾田化)	940	1,232	292	49.6	－	－	－	－
					水稻計	－	－	－	74.8	159	11,893	81	9,633

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細
3（１） 作物生産効果－ 3

作物名	新設・更新	作付面積		効果発生面積 ①	効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画			事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
スイートコーン	更新	ha 10	ha 10	ha 10 10	単収増 (水害防止) (乾田化)	kg/10a - 746	kg/10a - 977	kg/10a 117 231	t 11.7 23.1	千円/ t - -	千円 - -	% - -	千円 - -
					水稻計	-	-	-	34.8	236	8,213	81	6,653
スターチス	更新	6	6	6 6	単収増 (水害防止) (乾田化)	- 53,280	- 69,797	12,427 16,517	745.6 991.0	- -	- -	- -	- -
					水稻計	-	-	-	1,736.6	51	88,567	58	51,369
水田計	新設	-	-								-		-
	更新	2,485	2,485								437,023		314,628

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細
 3 (1) 作物生産効果－4

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③＝ ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤＝ ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦＝ ⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
小 麦	更新	ha 180	ha 180	ha 180	単収増 (水害防止)	kg/10a -	kg/10a -	kg/10a 62	t 111.6	千円/ t -	千円 -	% -	千円 -
				157	(乾畑化)	359	442	83	130.3	-	-	-	-
					小麦計	-	-	-	241.9	43	10,402	72	7,489
大 豆	更新	52	52	52	単収増 (水害防止)	-	-	38	19.8	-	-	-	-
				46	(乾畑化)	210	277	67	30.8	-	-	-	-
					大豆計	-	-	-	50.6	141	7,135	73	5,209
小 豆	更新	6	6	6	単収増 (水害防止)	-	-	29	1.7	-	-	-	-
				5	(乾畑化)	161	213	52	2.6	-	-	-	-
					小豆計	-	-	-	4.3	295	1,269	84	1,066
普通畑計	新設	-	-								-		-
	更新	238	238								18,806		13,764
新設		-	-								-		-
更新		2,723	2,723								455,829		328,392
合計											455,829		328,392

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細

3 (3) 営農経費節減効果－1

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝（①－②） ＋ （③－④）	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	現況 （事業なかりせば） ①	計画 （事業ありせば） ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば 営農経費 ④			
水 稲 （排水改良①）	円 －	円 －	円 1, 106, 696	円 952, 552	円 154, 144	ha 826	千円 127, 323
水 稲 （排水改良②）	－	－	1, 110, 848	952, 552	158, 296	358	56, 670
小 麦 （排水改良①）	－	－	606, 565	471, 878	134, 687	586	78, 927
小 麦 （排水改良②）	－	－	610, 717	471, 878	138, 839	252	34, 987
大 豆 （排水改良①）	－	－	839, 095	679, 697	159, 398	188	29, 967
大 豆 （排水改良②）	－	－	843, 247	679, 697	163, 550	81	13, 248
小 豆 （排水改良①）	－	－	802, 892	631, 413	171, 479	19	3, 258
小 豆 （排水改良②）	－	－	807, 044	631, 413	175, 631	9	1, 581
キャベツ （排水改良①）	－	－	3, 614, 273	3, 122, 692	491, 581	11	5, 407
キャベツ （排水改良②）	－	－	3, 618, 425	3, 122, 692	495, 733	4	1, 983
ね ぎ （排水改良①）	－	－	8, 358, 739	7, 797, 589	561, 150	2	1, 122
ね ぎ （排水改良②）	－	－	8, 362, 891	7, 797, 589	565, 302	2	1, 131
たまねぎ （排水改良①）	－	－	2, 129, 859	1, 879, 651	250, 208	30	7, 506
たまねぎ （排水改良②）	－	－	2, 134, 011	1, 879, 651	254, 360	12	3, 052
ブロッコリー （排水改良①）	－	－	2, 832, 482	2, 393, 441	439, 041	5	2, 195
ブロッコリー （排水改良②）	－	－	2, 836, 634	2, 393, 441	443, 193	2	886

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細
 3 (3) 営農経費節減効果－2

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝ (①-②) ＋ (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	現況 (事業なかりせば) ①	計画 (事業ありせば) ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば 営農経費 ④			
にんじん (排水改良①)	円 －	円 －	円 2,165,082	円 1,866,251	円 298,831	ha 14	千円 4,184
にんじん (排水改良②)	－	－	2,169,234	1,866,251	302,983	6	1,818
かぼちゃ (排水改良①)	－	－	3,841,602	3,652,847	188,755	12	2,265
かぼちゃ (排水改良②)	－	－	3,845,754	3,652,847	192,907	5	965
スイートコーン (排水改良①)	－	－	2,145,074	1,953,819	191,255	7	1,339
スイートコーン (排水改良②)	－	－	2,149,226	1,953,819	195,407	3	586
スターチス (排水改良①)	－	－	26,845,221	26,453,228	391,993	4	1,568
スターチス (排水改良②)	－	－	26,849,373	26,453,228	396,145	2	792
水田計							382,760

お茶の水地区の事業の効用に関する詳細
 3 (3) 営農経費節減効果－3

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費 ⑤＝ (①-②) ＋ (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦＝⑤×⑥
	新設		更新				
	現況 (事業なかりせば) ①	計画 (事業ありせば) ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば 営農経費 ④			
小 麦 (排水改良①)	円 —	円 —	円 606,565	円 471,878	円 134,687	ha 114	千円 15,354
小 麦 (排水改良②)	—	—	610,717	471,878	138,839	43	5,970
大 豆 (排水改良①)	—	—	836,715	677,317	159,398	33	5,260
大 豆 (排水改良②)	—	—	840,867	677,317	163,550	13	2,126
小 豆 (排水改良①)	—	—	800,512	629,033	171,479	4	686
小 豆 (排水改良②)	—	—	804,664	629,033	175,631	1	176
畑計							29,572
新設							—
更新							412,332
合計							412,332